

平成 29 年度
消費者向け住宅リフォーム統一イベント
「リフォームで生活向上プロジェクト」実施計画

平成 29 年 3 月 21 日

<プロジェクト名(冠)>

～おうちが変われば、笑顔が増える～
リフォームで生活向上プロジェクト



<全国統一テーマ>

知るほど なるほど 住宅リフォーム

<目的>

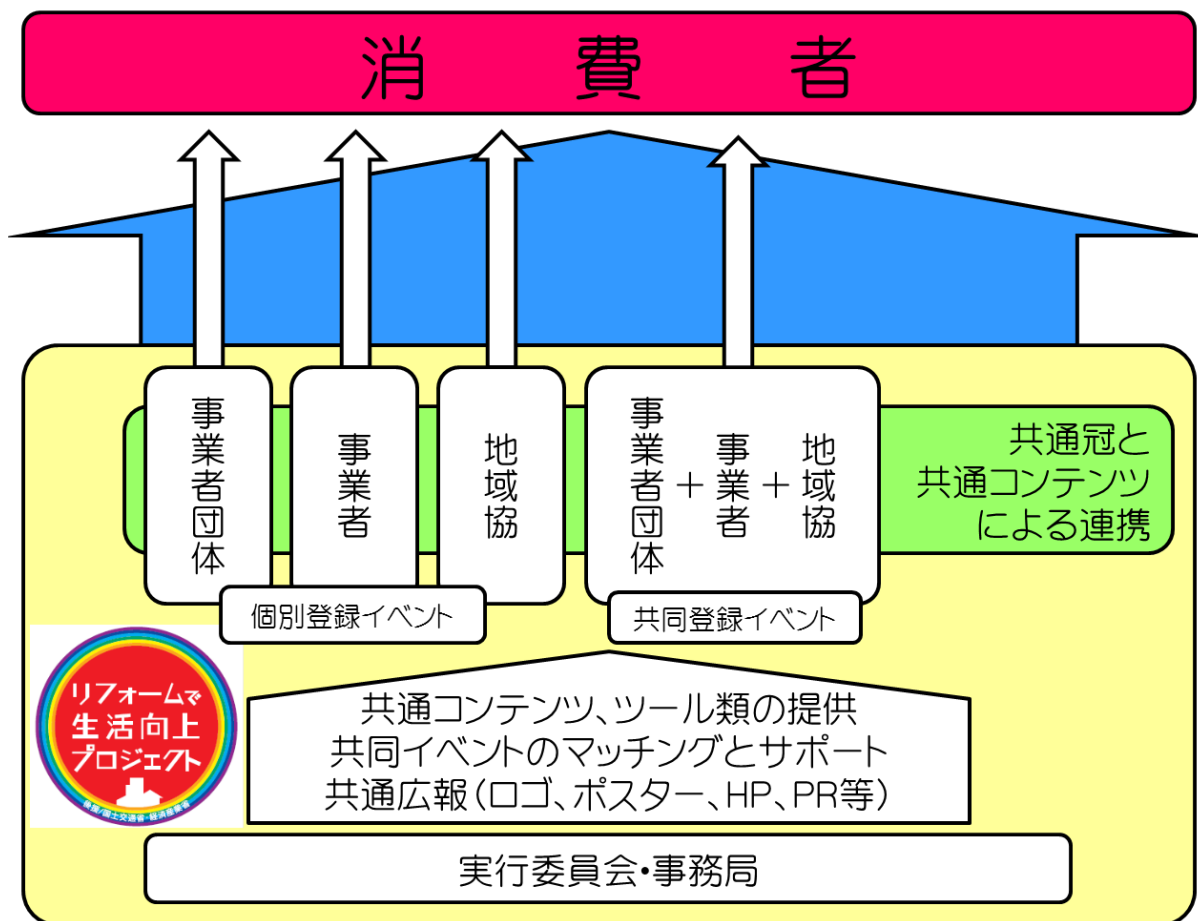
全国各地で様々なチャンネルを通して行われる多くのイベント等を、官民協調して一体感を持って実施することで、住宅リフォームのメリットを消費者により広く周知し、住宅リフォームを促進する社会的なムーブメントを起こすきっかけとする。

<概要>

「～おうちが変われば、笑顔が増える～ リフォームで生活向上プロジェクト」という共通の冠のもと、リフォーム関連団体・リフォーム関連事業者・地域住宅リフォーム協議会（地域協）等が開催する様々なリフォーム関連イベントをプロジェクトに登録して、相互に連携、協調させたり、共同でイベントなどを実施したりすることで、それぞれのイベントの価値や内容の向上と宣伝の効率化を図り、上記目的を達成する。

具体的には、

- 1 地域協、協賛団体及び協賛団体会員事業者等が主催・参加する個別イベントに関して
 - ① 要件に合ったイベントを、プロジェクト登録イベントとして登録する
 - ② 登録イベントで「リフォームで生活向上プロジェクト」ロゴマーク、テーマを使用する
 - ③ ロゴマークをリフォーム関連の様々なコンテンツに使用する
 - ④ 共通コンテンツ（後述）を活用する
- 2 プロジェクトがマッチングする共同イベントに関して
 - ① 地域協が開催・出展するイベントに協賛団体・事業者が支援を行うモデルの実施
 - ② 事業者団体、事業者が実施するイベントに、地域協がセミナー等で参加
- 3 共通事項（プロジェクト全体として実行委員会が行う）
 - ① プロジェクト共通のポスター、チラシ、ホームページ等の作成と配布をする
 - ② プロジェクト全体の広報活動をする
 - ③ 共通コンテンツの企画作成と実施のサポートをする



プロジェクトイメージ図

<実施期間>

平成 29 年度：登録イベント実施期間— 4月～翌年 3月 ※ツール類の更新は未定

<実施主体>

1. プロジェクト全体

主催：「リフォームで生活向上プロジェクト」実行委員会

委員長：・岡民夫（住宅リフォーム推進協議会会長） 別紙1）委員リスト

後援：国土交通省、経済産業省

協賛（予定）：キッチン・バス工業会、（一社）高齢者住宅推進機構、（一社）住生活リフォーム推進協会、独法）住宅金融支援機構、（一社）住宅リフォーム推進協議会、（一社）JBN、（一財）住まいづくりナビセンター、全国建設労働組合総連合、（一社）日本建材・住宅設備産業協会、（一社）日本住宅リフォーム産業協会、日本木造住宅耐震補強事業者協同組合、（一社）マンション計画修繕施工協会、（一社）マンションリフォーム推進協議会、（一社）ベターライフリフォーム協会、（一財）ベターリビング、優良ストック住宅推進協議会、（一社）リノベーション住宅推進協議会、（一社）リビングアメニティ協会、（一社）リフォームパートナー協議会、（公社）ロングライフビル推進協会（50 音順）（協賛は、今後も増える可能性あり）

協力：公財）住宅リフォーム・紛争処理支援センター

事務局：（一社）住宅リフォーム推進協議会

2. 各イベント

主催団体、事業者

<共通コンテンツ>

1. 共通配布物（後述）
2. 「シニアのリフォームのヒント～孫・子供のホンネ」クイズ大会
平成 26 年度末に実施した子供アンケート結果に基づき、参加者の家の現況をクイズに答える事で気付いてもらうツール。WEB上で実施する。
3. 「リフォームの歌」
4. リフォームセミナーへの講師の派遣

<登録イベントの要件>

1. 対象イベント

- ① 協賛団体・協賛団体会員事業者・地域協が主催・共催するイベント
- ② 他の団体・事業者が主催するイベントへの協賛団体・事業者の参加
- ③ 公的機関、メディアが主催するイベント

2. 登録要件

- ① イベントそのものが収益事業でないこと
(消費者の入場料・参加料等は無料か、会場費など必要経費を賄う範囲)
- ② 対象来場者に一般消費者を含むこと
- ③ 消費者へのアピールポイント（下記3）に沿ったプログラムを含むこと
例) ○セミナー（政策、FP、税制、性能、トラブル回避等、第三者からの視点による情報提供）
○ 有資格者による相談会
○ コンテスト 等
- ④ 「リフォームで生活向上プロジェクト」ポスター、チラシを使用・配布できること
- ⑤ 共通コンテンツ（後述）の実施（任意）
- ⑥ 他の団体・事業者が主催するイベントの場合、主催者からテーマ・ロゴ使用・掲載の許可を得ることが出来る事

※注意点

国土交通省・経済産業省の後援は、「リフォームで生活向上プロジェクト」という冠に対するもので、各団体・事業者が開催するイベントに対するものではありません。

3. 消費者へのアピールポイント

(1) リフォームすることのメリット

- ① 快適な住生活空間を実現することで生活が豊かになる
- ② 性能向上（耐震、省エネ、バリアフリー、耐久性等）

- (2) リフォームに関する様々な経済的側面と支援制度
- (3) リフォームのトラブルを未然に防ぐ・満足のいくリフォームを進めるコツ

<プロジェクト推進の為に提供物・ツール>

1. 共通配布物

- (1) 「シニアのリフォームのヒント～孫・子供のホンネ」(無償)
- (2) 「孫・子もよろこぶ健康リフォーム」(無償)
- (3) 「安心・快適住宅リフォームハンドブック」(住宅リフォーム推進協議会)(無償)
- (4) 「住宅リフォームガイドブック H28年8月版」(同上)(無償)
- (5) 「リフォーム&住み替えガイドブック」(一社 高齢者住宅推進機構)(無償)
- (6) 住宅部品の自主点検表「自分で点検！ハンドブック」(リビングアメニティ協会)(有償)
- (7) リフォーム相談事例集(住宅リフォーム・紛争処理支援センター)(無償)
- (8) 「住宅リフォームの減税制度」リーフレット(住宅リフォーム推進協議会)(無償)

2. ポスター・チラシ・等

- (1) ポスター・チラシ・シール・のぼり・缶バッジ=無償(梱包・送料は負担願います)

3. セミナー講師の派遣

- (1) リ推協テキストを使用した講師(リ推協で講習を受けた各地建築士会所属講師)
- (2) リフォーム相談事例を使用した講師(公財住宅リフォーム・紛争処理支援センターより)
- (3) 国の政策に関する講師(国土交通省住宅局住宅生産課)

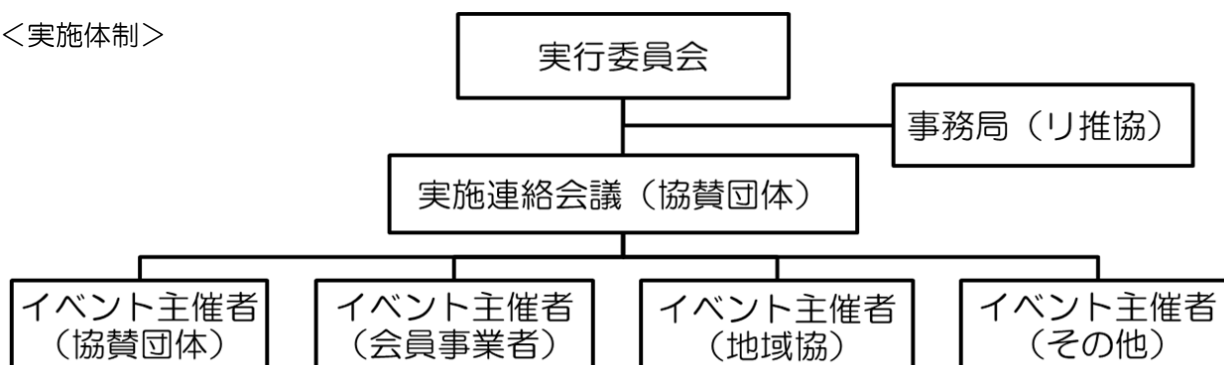
4. ウェブサイト(www.reform-pj.com)への掲載

- (1) 専用サイトには、登録イベントの基本情報を掲載する。
- (2) 各イベントにはリンクを貼り、それぞれのイベントの主催者が指定するサイトに飛べるようにする。

<費用>

- 1. 共通コンテンツの一部、ポスター等共通配布物等は、無償
- 2. 協賛団体・事業者主催・参加イベントの費用は自己負担
- 3. 共通コンテンツの利用において、費用負担のものあり

<実施体制>



平成29年度「リフォームで生活向上プロジェクト」実行委員会委員（案）

区分	氏名	所属	役職
委員長	吉岡 民夫	一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会 一般社団法人 リビングアメニティ協会	会長 会長
委員	大道 正人	キッチン・バス工業会	会長
委員	和田 勇	一般社団法人 高齢者住宅推進機構	代表理事
委員	細木 正盛	一般社団法人 住生活リフォーム推進協会	代表理事
委員	加藤 利男	独立行政法人 住宅金融支援機構	理事長
委員	青木 宏之	一般社団法人 JBN(全国工務店協会)	会長
委員	坂本 功	一般財団法人 住まいづくりナビセンター	理事長
委員	石村 和彦	一般社団法人 日本建材・住宅設備産業協会	会長
委員	中山 信義	一般社団法人 日本住宅リフォーム産業協会	会長
委員	小野 秀男	日本木造住宅耐震補強事業者協同組合	理事長
委員	神崎 茂治	一般社団法人 ベターライフリフォーム協会	会長
委員	井上 俊之	一般財団法人 ベターリビング	理事長
委員	坂倉 徹	一般社団法人 マンション計画修繕施工協会	会長
委員	大栗 育夫	一般社団法人 マンションリフォーム推進協議会	会長
委員	松島 雄一	優良ストック住宅推進協議会	代表幹事
委員	内山 博文	一般社団法人 リノベーション住宅推進協議会	会長
オブザーバー	眞鍋 純	国土交通省 住宅局住宅生産課	課長
オブザーバー	村上 慶裕	国土交通省 住宅局住宅生産課	住宅ストック活用・リフォーム推進官
オブザーバー	前田 亮	国土交通省 住宅局住宅生産課	企画専門官
オブザーバー	杉浦 宏美	経済産業省 製造産業局生活製品課住宅産業室	室長
事務局	庄司 桂弥	一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会	事務局長
事務局	駒井 宏充	一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会	広報部長

(委員は団体名五十音順)